



テーマ:キリスト者の変化と成長

主題聖句

「心を新たにすることで、
自分を変えていただきたい」

(ローマ書 12:2/新改訳聖書)

「主よ、私の国スコットランドを私にください!」

—これは、スコットランドの教会史において最も大きな足跡を残した
宗教改革者ジョン・ノックス(1510-1572)の祈りです。

2018年の「キリスト者の集い」開催地は、スコットランドの信仰の中心エディンバラ—
停滞し、発展を止めた当時の教会に、神のみことばによる聖なる変化と
キリスト・イエスを目指す成長を教えたノックスの声が響いた聖ジャイルズ教会や、
信仰を守るため聖なる戦いを止めなかった信仰者たちの熱情が
育てた長老教会の遺産が残る街。

8月のエディンバラは、世界中からアーティストが集まり、興奮の街になります。
信仰を守るため女王の前で大胆にみことばを伝えた偉大な信仰者の声の記憶は、
フェスティバルを楽しむ群衆の声にかき消されているようです。

世に傾いている流れの中、改革者ノックスの信仰の足跡を共に歩むことで、
私たちの魂が聖霊からの炎を受けて再び燃え、
キリストに向かう変化と成長の礎となりますように。

開催期間

2018 年 8 月 2 日（木）-5 日（日）（本大会のみ）

開催会場

Queen Margaret University Conference Centre

（クイーン・マーガレット大学カンファレンスセンター）

Queen Margaret Dr, Musselburgh EH21 6UU （エディンバラ市内より列車で 6 分程度）

参加費（定員 250 名） / （1 泊につき）

	シングル	ダブル（夫婦・親子のみ）
大人（18 歳～）	75 ポンド	65 ポンド
12 歳～17 歳	60 ポンド	50 ポンド
4 歳～11 歳	保護者と同室 35 ポンド	
3 歳以下	無料	

※大学の宿泊施設の為、ペットの宿泊は不可です。ご了承ください。

会場へのアクセス

会場へのアクセス（第三信でさらに詳しくお知らせします。）

● 飛行機でお越しの場合

エディンバラ空港 (Edinburgh Airport) → 空港から市内へ向けて毎 10 分おきに出ているバス、「エアリンク」(Airlink) (バス 100 番) に乗る
→ 終点のエディンバラ・ウェイヴァリー駅 (Edinburgh-Waverley) で下車
(空港から約 30 分)。(そこから先は以下の「列車でお越しの場合」と同じ。)

● 列車でお越しの場合

エディンバラ・ウェイヴァリー駅 (Edinburgh-Waverley) から、
ノース・ベリック (North Berwick) 行きの列車に乗る (チケットを買い、
電光掲示板で出発ホームの番号を確認してください)
→ 1 つ目のマッセルバラ駅 (Musselburgh) で下車 (所要時間約 6 分。)
→ 会場のクイーン・マーガレット大学カンファレンスセンターは
駅のすぐ隣です。電車の時刻表は <https://www.scotrail.co.uk/> で
ご確認ください。

- 車でお越しの場合

グーグルマップ等でご確認ください。<https://maps.google.com/>

大会終了後、会場から空港まで（エディンバラ市内のウェイヴァリー駅経由）の有料シャトルバスを13時30分発で運行予定です。

利用をご希望の方は、参加申込書にチェックを入れてください。

申込期間

3月9日（金）～23日（金）

申し込み方法

参加申し込みはヨーロッパの各日本語教会・集会へ数週間後にお送りするオンライン上の申込書、グーグルスプレッドシートへ入力して頂くことで完了します。申し込み締切日までのグーグルスプレッドシートへの入力変更は可能ですが、締め切り後に変更や追加はいただけませんので、お早目の入力をお勧めします。個人での申し込みは原則受け付けておりませんが、欧州の集会に特に所属しておらず、参加されたい場合は、エディンバラ日本語教会へ直接お問い合わせください。

支払い方法・支払期限

必ず申し込み教会・集会で一括し、支払期限の4月9日（月）～4月23日（月）の間に**ポンド建て**で指定の銀行口座に振り込みください。

海外送金の手数料に関しては、各教会・集会でご負担して頂くようお願い致します。

（支払いの詳細については、参加申し込み確認後、各教会・集会の代表者に再度ご連絡致します。）

個人での振り込みは確認が困難になりますので、お控えください。

キャンセルについて

参加費の振込み後はキャンセル料が以下の通り発生します。

6月30日まで 40パーセント

7月14日まで 60パーセント

7月31日まで 90パーセント

8月1日以降 100パーセント

幼少科と託児について

幼少科への参加は4歳からとなります。0-3歳のお子さんは託児室をご利用ください。

奉仕について(申し込みの際に、担当希望の奉仕を明記してください。)

● **スモールグループリーダー**

今年は各講演後に分かち合いをグループごとに行います。

その際の進行リードをお願いいたします。

● **賛美**

各講演前の賛美、そして賛美の夕べにおいて楽器や歌で奉仕します。

楽器や声部をお知らせください。

● **音響技術**

講演時の音響に関する調整をお願いいたします。

● **PC パワーポイント操作**

本大会にて使用するパワーポイントの事前作成、本大会での操作をお願いいたします。

● **通訳・翻訳**

早天礼拝、講演、主日礼拝でのメッセージの通訳、または事前の翻訳を

お願いいたします。通訳・翻訳可能言語をお知らせください。

● **カメラマン**

大会中の写真撮影をお願いいたします。

● **ビデオ撮影および編集**

大会中のビデオ撮影、編集をお願いいたします。

● **医療奉仕**

大会中に体調が悪くなった方、怪我をされた方の応急処置をお願いいたします。

● **幼少科**

4歳から12歳までの子供たちとみことばを分かち合い、賛美し、一緒に遊ぶ奉仕です。

1コマからでも是非お願いいたします。

● **中高生科**

本大会と同時にされる中高生向けのプログラムのお手伝いです。

ギターやキーボードで賛美リードが可能な方、大歓迎です。

- 託児

講演時に託児室で 0 歳から 3 歳の子供の預かる際の奉仕です。

託児室をご利用になる方は是非 1 コマの奉仕をお願いいたします。

自由参加イベントについて

講演の合い間に、自由参加イベントを 2 つ予定しています。ふるってご参加ください。

1) **1 日目午後自由時間にエディンバラ市内観光**

ご希望の方は、参加申し込みの際にチェックを入れてください。

(会場からエディンバラ市内への列車代だけお支払い頂きます。)

この市内観光では、小グループに分かれて、ジョン・ノックスが活躍した

聖ジャイルズ大聖堂を始め、市の中心部ロイヤルマイル近辺をご案内する予定です。

(有料の観光地には入場しません。)

2) **2 日夜賛美の夕べの後、スコットランドのフォークダンス Ceilidh(ケイリイ)**

2018 年大会の締めくくり、喜びに満ちた豊かな交わりの思い出となるよう、

スコットランドらしい音楽に合わせて楽しく、踊りましょう。

エディンバラの魅力・フェスティバル/フリンジ

今回大会終了後のオプションツアーはありませんが、エディンバラはスコットランドの首都であり、その街並みが世界遺産に指定されている美しい街です。エディンバラ城を始め、英国女王のスコットランドの住居であるホーリールード宮殿、ジョン・ノックスが活躍した聖ジャイルズ大聖堂、そのすぐそばにあるジョン・ノックスの家など歴史的・宗教的に重要な建造物もたくさんあります。

また例えば、哲学者ヒューム、経済学者アダム・スミス、進化論で有名なダーウィン、シャーロック・ホームズの生みの親アーサー・コナン・ドイル、

最近ではハリー・ポッターの作者 J.K.ローリングなどのゆかりの街として、

文化的にも重要な都市です。特に、大会期間中に当たる 8 月は、世界的に有名なエディンバラ・フェスティバル/フリンジが開催される時期で、街全体が会場となり、世界中から一流から自称まで様々なアーティストが集い、街中が朝から晩までお祭りとなります。お時間のある方は是非、信仰の遺産も守り、世の文化における発信力も誇るこの街の魅力を、大会前後にたっぷりとお楽しみください。

(情報サイト：<http://edinburgh.org/>、<https://www.eif.co.uk/>、<https://www.edfringe.com/>など)

なお、会場宿舎の延泊・前泊はできません。大会前後の宿舎は各自 <https://www.booking.com/>などを使って、お探してください。

夏のエディンバラ行き／着のフライト、また市内・近辺のホテルは大変混みますので、参加を決められましたら、できる限り早い段階での予約をお勧め致します。

今後の予定

2月上旬～中旬　ゲーグルスプレッドシートのリンクの配布

5月中旬～6月　第三信発行　講演内容、持参品および交通案内など。

お問い合わせ

エディンバラ日本語教会

牧師　バク・ジェフン

第35回ヨーロッパ・キリスト者の集い実行委員会

実行委員長　山形滯

連絡先 tsudoiz2018@gmail.com

お問い合わせは可能な限り、所属教会・集会を通してお願いしております。